



KYOTO
CITY
UNIVERSITY OF
ARTS

SUMMER

ART SCHOOL

京都芸大
サマーアートスクール

2019

実技 / 講義 講座のご案内

開催期間

2019年 8月5日(月) ~
8月11日(日・祝)

SUMMER ART SCHOOL Extra!

2019年 10月27日(日)

会場

京都市立芸術大学 他

主催

京都市立芸術大学

本講座は、京都市立芸術大学美術学部が長い歴史の中で蓄積してきた芸術教育の知識や技術を多くの皆様に広く提供するため開講しているものです。

14回目を迎える今回は、現在設置されている美術学部の各専攻から、実技・講義とも多彩な内容の8講座を予定しています。本学の教員や非常勤講師、大学院の学生などが直接指導します。

美術に興味がある方、「芸大の授業を一度受けてみたいと思っていた！」という方、この機会に是非参加してみませんか？皆様のご参加をお待ちしております！

募集期間

2019年 6月3日(月) ~ 6月14日(金)

SUMMER ART SCHOOL Extra! 2019年 8月1日(木) ~ 8月30日(金)

いずれも受付期間内必着

申込方法は裏面をご覧ください。

教員
更新

本講座は令和元年(平成31年)度教員免許状更新講習に対応しています。
(実施期間:2019年8月5日(月)~8月11日(日・祝))

問合せ先 | 京都市立芸術大学 事務局 連携推進課 (事業推進担当)

TEL | 075 - 334 - 2204 (平日 8:30~17:15)

サマーアート
スクール専用

E-mail | summer-art@kcuu.ac.jp

URL | <https://www.kcuu.ac.jp/general/summer-art-school/>

実技 画材や道具を使って制作をする講座です。

講義 主にスライドレクチャーなどの講座です。

1

チャレンジ漆工 — 沈金技法でつくるアクセサリ —

8/6 (火) 9:00~16:00

(昼休憩1時間を含む)



木製漆塗りのアクセサリベース(円盤直径7cm)を研いで艶上げした後、その塗面に刃物で絵や模様を彫って金粉を入れる「沈金技法」を行います。
金具をつけて、ブローチやペンダントになるものを制作します。

*本漆を使いますので、かぶれる場合があります。

実技 **1日(6時間)**

対象 経験不問 (ただし小学3年生以上)

教員更新 選択講座 A

講師：安井 友幸 (漆工専攻教授)
他 漆工専攻教員

定員：24名 (最少催行人数10名)

受講料：8,000円 (材料費込)

会場：京都市立芸術大学内

持ち物：

エプロン、腕力バーなど汚れても良い服装、
ティッシュ1箱、新聞紙朝刊1日分

- 作業に支障のない服装でお越しください。
- 直径7cmの図案は各自ご準備ください。
(参考写真のような線描のものが良いです)
- その他の材料・道具については全て用意します。

2

伝統日本絵画技法 絹本画に親しむ

8/5 (月) ~ 8/7 (水)

各日 10:00~17:00 (昼休憩1時間を含む)



日本絵画の伝統素材と表現を学ぶことを目的とした本講座では、今年度は絹本画を取り上げます。
絹本は紙本と違って「ぼかし」や「裏彩色」などの表現に特徴があります。
講座の中では、実習だけではなく伝統日本絵画材料についても講義をします。
絹本の優美で多彩な表現と繊細な線描を体験してください。

実技 **3日間(計18時間)**

対象 経験不問

講師：宇野 茂男 (保存修復専攻教授)

定員：30名 (最少催行人数10名)

受講料：10,000円 (材料費込)

会場：京都市立芸術大学内

持ち物：筆記用具、墨、硯、筆 (線用・彩色用)、
筆洗、ぞうきん、小皿、作業に支障のない服装

- 絹本木枠、絵絹など、上記以外の材料道具類は用意します。

対象

- ・「経験不問」…初めての方でも受講可能です。(ただしいずれも専門的な内容のため、やや難易度は高めとなります。)
- ・内容により制限があるものは提示した対象の方に限ります。

教員更新

現役教職員対象 教員免許状更新講習対象講座

選択講座 A~G

本学で実施する「令和元年(平成31年)度教員免許状更新講習」の受講者が「実技講座(12時間)」として選択できる講座です。

申込方法が「サマーアートスクール」と異なります。(詳細は別途記載欄参照)

3

中国絵画の見方 — 時空を旅する —

8/6(火)~8/7(水)

両日とも 10:30~14:30 (昼休憩1時間を含む)

中国絵画は三千年を超える歴史があり、日本絵画にも大きな影響を与えてきました。関西では、古代から近現代に至るまで中国絵画が収集され続け、現在も多くの作品が伝わっています。長大な時空の中で生まれ伝えられてきた中国絵画を鑑賞するための基礎知識やヒントをご紹介します。

講義

2日間(計6時間)

対象

経験不問

教員更新

選択講座 B

講師：竹浪 遠 (総合芸術学専攻准教授)

定員：30名 (最少催行人数5名)

受講料：2,000円

会場：京都市立芸術大学内

持ち物：筆記用具



黄山の雲海 (講師撮影)

4

本画になるまで — 写生から小下絵へ —

8/7(水) 9:00~16:00

(昼休憩1時間を含む)



実技

1日(6時間)

対象

経験不問 (ただし中学生以上)

教員更新

選択講座 C

講師：奥村 美佳 (日本画専攻准教授)

三橋 卓 (日本画専攻講師)

定員：25名 (最少催行人数10名)

受講料：5,000円 (材料費込)

会場：京都市立芸術大学内

持ち物：鉛筆(H~6Bでお手持ちのもの)、練り消し、消しゴム、色鉛筆

- 上記以外の必要な材料や道具 (モチーフ、紙、カルトン、顔彩など) については用意します。

日本画においては、本画を描くまでに、しっかりと写生をし、いくつもの小下絵を描きつつ構想を練ることに重点が置かれます。

本講座では、枯れ蓮台など魅力的な静物をモチーフに写生し、本画のイメージを膨らませながら、たくさん小下絵を描き、対象から得た発見と自己のアイデアや世界観をいかに形にするかという造形よろこびを味わっていただきます。

本画：下絵に対して、完成した作品のこと。

5

京都の工芸

一人の行き交いが生み出したもの

8/8 (木) 10:00~17:00

(昼休憩 1 時間を含む)



家具に施される蒔絵の図案

京都から生み出される陶磁器・漆器・染織品などは日本を代表するものとして広く知られています。一般的に工芸品は地元で得られる天然資源を生かして作り上げられるものではありませんが、実は、京都は天然資源が乏しく、「人」を資源に工芸品を作り出していった稀有な歴史を持っています。本講座では他の地域にはない歴史を持つ「京都の工芸」についてお話しします。

講義

1日(6時間)

対象 経験不問

教員更新

選択講座 D

講師：畑中 英二 (総合芸術学専攻教授)

定員：30名 (最少催行人数 5名)

受講料：2,000円

会場：京都市立芸術大学内

持ち物：筆記用具

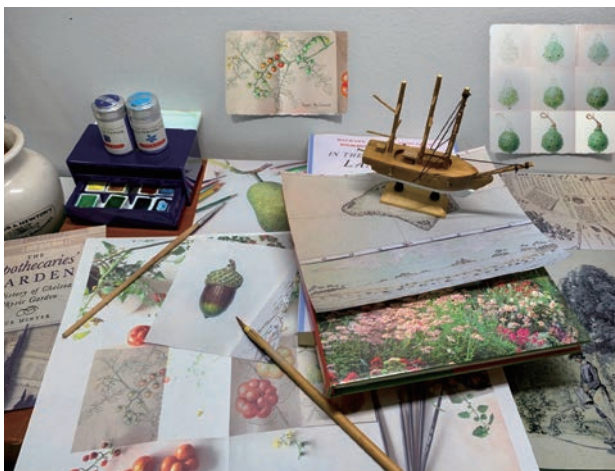
6

羊皮紙に描く
ボタニカルアート

8/9 (金) ~ 8/11 (日・祝)

8/9, 8/10 ▶ 10:00~17:00 (昼休憩 1 時間を含む)

8/11 ▶ 10:00~12:00



18世紀後半の英国では、希少な植物などを記録するボタニカルアートが人気を博しました。また、珍しい植物などへの関心からイングリッシュガーデンの基礎もこの頃に作られました。本講座では、ボタニカルアーティストとしても活躍する菱木明香講師が、いかに植物を羊皮紙に水彩絵の具で精密に描くかを指導します。合わせて英国出身のフィッツジェラルド教授が、ボタニカルアートと庭の歴史的背景などを紹介します。制作と歴史の両面からボタニカルアートの奥深さに触れてみませんか。

実技

3日間(計14時間)

対象 大学生以上
あるいは同等の美術制作経験のある方

教員更新

選択講座 E

本講座は12時間相当の設定です。

講師：サイモン フィッツジェラルド
(油画専攻教授)

菱木 明香

(アーティスト、油画専攻非常勤講師)

定員：25名 (最少催行人数 10名)

受講料：12,000円 (材料費込)

会場：京都市立芸術大学内

持ち物：

水彩筆(細密画用 size000 を含む)、パレット、
筆洗、鉛筆、消しゴム、練りゴム、ルーペ

● 羊皮紙と透明水彩絵の具一式は用意します。

受講者の方には、上記の持ち物の他「持参すると便利な物リスト」についての詳細情報をお知らせします。

7

障壁画入門

— なぜこの絵が描かれたのか —

8/10(土) 10:00~17:00

(昼休憩1時間を含む)



京都御所紫宸殿

京都の寺院や御殿でよく見る障壁画。山水画、花鳥画、人物画など様々な絵が描かれていますが、そこにはどのような意味が込められているのでしょうか。
本講座では、建物や部屋の役割・機能、注文者、時代の流行、作者の個性といった複雑な要素を整理して、障壁画の意図を読み解くことを試みます。

講義

1日(6時間)

対象 経験不問

教員更新

選択講座 F

講師：田島 達也 (総合芸術学専攻教授)

定員：30名 (最少催行人数5名)

受講料：2,000円

会場：下京区役所 4階 会議室
(京都市下京区西洞院通塩小路
東塩小路町608-8)

この町と、これからは、この町と、いつまでも、
本学は2023年度に下京区に移転予定です。下京区140周年を機に、下京区民の皆様にも本学の教育研究活動を知っていただくため、下京区役所で講座を開講します。

持ち物：筆記用具

秋開催予定 SUMMER ART SCHOOL Extra!

この講座の申込受付 2019年 8月1日(木)~8月30日(金) 詳細はサマーアートスクール案内Webサイトをご覧ください。

8

中高生に向けた
デザイン基礎講座

10/27(日) 13:00~17:00

(途中休憩を含む)



講義

1日(4時間)

対象 中学生及び高校生

講師：辰巳 明久 (ビジュアル・デザイン専攻教授)

滝口 洋子 (ビジュアル・デザイン専攻教授)

楠田 雅史 (ビジュアル・デザイン専攻教授)

舟越 一郎 (ビジュアル・デザイン専攻准教授) 他

定員：40名 (最少催行人数15名)

受講料：5,000円 (材料費込)

会場：京都市立芸術大学内

持ち物：筆記用具、はさみ

- 色紙(トータルカラー)、スティック糊など、持ち物以外の必要な材料は用意します。

「デザインって何？」をテーマにデザインで何ができるのかについて、本学ビジュアル・デザイン専攻教員がわかりやすく解説します。また、学内で開催中のビジュアル・デザイン専攻学生の作品を展示した「VD展」でのギャラリートーク、実技授業として色紙を使った色彩構成を行います。

この講座は、受験対策の講座ではありません。よって持参作品の指導は行いません。また、保護者の方にも講義やギャラリートークを聴講していただくことは可能ですが、スペースの都合上、実技教室への保護者の入場はご遠慮いただきます。

教員免許状更新講習を受講される方へ

講座概要

京都市立芸術大学では、令和3年3月31日迄に修了確認期限を迎える方を対象に、選択領域18時間分の免許更新講習を開設します。

講座名： **美術工芸の体験と教材化**
(選択領域 / 時間数：18 時間)

会場： **京都市立芸術大学**

開催期間： **2019年 8月5日(月)～8月11日(日・祝)**

対象者： **小学校教諭(図画工作)、中学校教諭(美術)、
高等学校教諭(美術及び工芸)**

定員： **30名**(定員を超えた場合は抽選により決定します)

受講料： **20,000円**

- 諸注意：
- 本講習は、履修証明書を添えて免許管理者(都道府県教育委員会)へ申請することで、免許更新講習「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」(18時間分*)の受講となります。
*現代の教育事情1・2(計6時間)及び専門分野の演習(計12時間)の受講をもって18時間とします。
 - 教員免許状更新講習の申込は**専用の申込用紙での郵送にて**受付けます。
「サマーアートスクール」とは申込方法が異なりますのでご注意ください。
 - 「**専門分野演習**」の講座は、**一般の受講者との合同受講**となります。
・講座紹介のうち、**教員更新**のついている講座が選択対象講座(選択記号：A～G)です。
・申込の際、実技講習の希望は必ず**第3希望**まで選択してください。
・講座により希望者多数の場合は、抽選の上決定します。
なお、状況により、希望以外の講座で受講をお願いすることがあります。
 - 選択された演習講座の受講料は、「サマーアートスクール」での設定金額に関わらず「教員免許状更新講習料」(計18時間分/選択講座により18時間以上となる場合も同様)として一律に徴収いたします。(事前振込制)
 - 内容・開催会場について、若干変更になる場合があります。
 - 気象の異常など不可避な理由により、予定していた講座が開催できない状況となった場合は、別日に補講を実施することがあります。

現代の教育事情1
(初日/3時間)

受講者
共通



専門分野の演習
(計12時間)

選択



現代の教育事情2
+修了試験
(最終日/3時間)

受講者
共通

募集期間

2019年 **6月3日(月)～6月14日(金)** **受付期間内必着**

こちらの講座も選択できます!

美術教育のアイデア (素材・技法・メディア)

8/9(金)～8/10(土)

両日とも **10:00～17:00** (昼休憩1時間を含む)

創造への興味関心をかきたてるツールとしてタブレット端末、3Dプリンタなど新しい表現メディアが注目されています。これらに加え、新しい素材・技法など実体験を通して教材作成に挑戦してみましょう。

実技 **2日間(計12時間)**

対象 **教員免許状更新講習受講者のみ**

教員更新 選択記号：G

講師： **横田 学** (総合芸術学専攻教授)

定員： **10名** (最少催行数5名)

受講料： **教員免許状更新講習受講料に含まれます**

会場： **京都市立芸術大学内**

持ち物： **筆記用具**

- ノートパソコン、タブレットPC (iPad など) をお持ちの方はご持参下さい。

教員免許状 更新講習 申込方法

所定の用紙により、
必ず郵送でお申込みください。

※ 所定の申込用紙以外の申込は
受け付けません。

「令和元年(平成31年)度京都市立芸術大学教員免許状更新講習受講申込書」に以下の内容を確認の上、郵送にて下記宛先まで送付してください。

- ① 必要事項の記入
- ② 申請者印(氏名記載欄横)
- ③ 顔写真(縦4cm×横3cm)の貼付
- ④ 所属長の証明

〈送付先〉

〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町 13-6

京都市立芸術大学 事務局 連携推進課
事業推進担当 宛

※封筒には「教員免許状更新講習受講申込」と朱書してください。

〈申込用紙の入手方法〉

本学ホームページ内の「サマーアートスクール2019」案内ページより、「令和元年(平成31年)度京都市立芸術大学教員免許状更新講習受講申込様式」をダウンロードしてください。

URL <https://www.kcua.ac.jp/general/summer-art-school/>

上記の方法で入手できない場合は、直接本学担当事務室までお越しいただくか、返信用封筒に92円切手を貼付して同封の上、上記宛先まで送付して申込用紙をご請求ください。

〈申込後のながれ〉

申込
完了後…

受講予定の方に「受講講座確認書」「受講料振込依頼書」を郵送で通知します。

- 抽選をした場合は当落結果の通知とともに当選者には上記を送付します。
- 受講料は**事前振込**とさせていただきます。

この時点では受講は決定していません。

ご入金
確認後…

「受講決定通知」を郵送します。

- ご入金は指定の期日までにお済ませください。
- ご入金後のキャンセルによる返金はできませんのでご了承ください。

この時点で受講決定となります。

更新講習の内容に関するお問合せ

〈教職課程研究室〉

Tel: 075-334-2266

Fax: 075-334-2274

E-mail: artedu@kcua.ac.jp

※ 教職課程研究室は講義・会議中は不在となるため、できるだけ FAX または E-Mail をご利用ください。

ACCESS

会場案内

会場へは公共交通機関
をご利用ください。

時刻表および路線図等
の詳細情報は、
各社のホームページを
ご確認ください。

京都市立芸術大学

〒610-1197

京都市西京区大枝沓掛町13-6



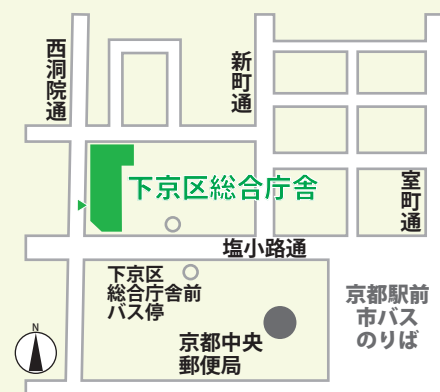
京阪京都交通バス「芸大前」より徒歩すぐ

- ▶ JR京都駅前バスのりばC2より2・14・28系統乗車(約45分)
- ▶ 阪急桂駅東口より1・2・13・14・25・28系統乗車(約20分)
- ▶ JR桂川駅または阪急洛西口駅より11A系統乗車(約15分)

下京区役所

〒600-8588

京都市下京区西洞院通塩小路
上東塩小路町608-8 下京区総合庁舎内



市バス「下京区総合庁舎前」下車すぐ

地下鉄烏丸線・JR各線・近鉄京都線「京都駅」下車徒歩5分

申込方法

Web

申込フォームをご利用ください。

サマーアートスクール2019案内ページ (大学ホームページ内)

<https://www.kcua.ac.jp/general/summer-art-school/>

はがき

必要事項を明記の上, 下記宛先までお送りください。

① 希望の講座名 ② 氏名・よみがな ③ 郵便番号・住所 ④ 電話番号

送付先

〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6

京都市立芸術大学事務局 連携推進課 事業推進担当

教員免許状更新講習での申込方法は本誌内側に記載しています。申込方法が異なりますのでご注意ください。

- 問合せメールアドレスでのお申込は受け付けませんのでご了承ください。
- 先着順ではありませんので、接続できない場合は時間をおいてお試しいただくか、はがきでお申込みください。
- 複数講座にお申込み頂く際は、希望の講座日程が重複しないようにご確認ください。
申込フォームの場合 ▶ 一度に1講座しか申込ができませんので、講座ごとにお申込みください。
はがきの場合 ▶ 1枚にご希望の講座を列記していただいて構いません。
- 連名でのお申込み頂く場合は、ご家族など連絡先及び受講料の請求先が統一できる場合に限りです。

募集期間

2019年 **6月3日(月) ~ 6月14日(金)**

SUMMER ART SCHOOL Extra! 2019年 **8月1日(木) ~ 8月30日(金)**

受付期間内
必着

- 申込期間中の到着分のみ受け付けます。また、定員を超えた場合は抽選により決定します。
- 内容・開催会場等について、都合により変更する場合があります。
- 最少催行人数に満たない場合、開講を中止することがあります。あらかじめご了承ください。
- 上記の申込期間終了後に定員に達していない講座については、2次募集(先着順)を行う場合があります。実施する場合は案内ホームページ等でお知らせいたします。

お申込後の
ながれ

申込
完了後

受講予定の方に「受講講座確認書」「受講料振込依頼書」を郵送で通知します。

- 抽選をした場合は当落結果の通知とともに当選者には上記を送付します。
- 受講料は**事前振込**とさせていただきます。

まだ受講は決定していません。

ご入金
確認後

「受講決定通知」を郵送します。

- ご入金は指定の期日までにお済ませください。
- ご入金後のキャンセルによる返金はできませんのでご了承ください。

この時点で受講決定します。

実施予定
講座日程

8/5
月

8/6
火

8/7
水

8/8
木

8/9
金

8/10
土

8/11
日・祝

10/27
日

教員免許状更新講習(初日)

1
チャレンジ
塗り

4
本画になるまで

5
京都の
工芸

6
羊皮紙に描く
ポタニカルアート

8/9, 8/10は終日, 8/11は午前のみ

3
中国絵画
の見方

7
障壁画入門

午後

教員免許状更新講習
(最終日/まとめ・修了試験)

8
中高生に向けた
デザイン基礎講座

8月1日(木)
募集開始!

2
絹本画に親しむ

教員免許状更新講習
受講者限定
選択実技講座

講座内容は詳細情報をご覧ください。

複数の講座を受講希望の場合は日程の重複にご注意ください。